

TTC 提案山行実施記録表 2012年11月29日 報告者:佐藤 清 (1/2)

山行名	大山梅ノ木尾根からネクタイ尾根 [1252m/神奈川県]					
実施日	平成24年11月24日 (土)		日帰り	公共交通機関利用		
天候/参加人員	天候:小雨のち曇り/晴れ、レベル:★★☆ 申込9名/実行12名(男7名/女5名)					
パーティスタッフ	CL/計画: SL: 会計:なし、救護: 写真: スタッフ名削除					
参加メンバー	A班:(班長)、 B班:(班長)、(ゲスト参加:1名)		氏名削除			
費用 750円	[内訳] 本厚木駅 基点として 大山フリーパスB:750円(本厚木駅—伊勢原駅—日向薬師—ヤビツ峠—秦野駅—本厚木駅) 交通費は各自負担で会計スタッフは選任なし。TTCカンパ金なし。					
歩行/行動時間		歩行時間	休憩時間	行動時間		
	がっぱブック	記載なし	—	—		
	計画	6:40	1:45	8:25		
	実行	5:55	1:09	7:04		
実行コースタイム記録						
	0:17	0:15	0:22	1:10	0:19	0:48
伊勢原駅===日向薬師バス停	日向薬師		日向山分岐	二ノ沢の頭	大沢分岐	
7:05	7:22~40	7:55~8:00	8:22~27	9:37~47	10:06	
	0:15	1:18	0:26	0:11	0:51	0:47
登山道出合	唐沢峠	北尾根分岐	大山山頂	イタツミ尾根分岐	ヤビツ峠===秦野駅	
10:54	11:09~11:47	13:05~12	13:38~42	13:53	14:44~14:51	15:38
コースの概要、特記事項、反省事項等						
<p>朝方から小雨がパラついていたので、カッパや傘を差して出発した。山の周囲は雲がまとわり付いて、気温が低く大山山行には良い感じの日和だ。天気予報では、回復に向かうようだ。</p> <p>今日のコースはバリエーションで、大山だからといってバカにしたものでなく体力を使う。日向薬師から登り不動尻からの一般道に出たら下って、また登り返して頂上に着く。累積標高差は1,300m(計画書では1,150m)はあると思う。</p> <p>今日のメンバーは入会して初めての山行(お試し山行では大山金毘羅尾根)であるS mさんと飛び入りのT tさんを含めて12名が参加をした。</p> <p>日向薬師バス停(終点)で降りてH mさんのリードで入念に準備体操を行った。</p> <p>日向薬師の境内にあるトイレで小休止を取ってからアスファルトの道を横切り山道に入った。登山口は日向山(404m)へ登る入り口と一緒だ。日向薬師の境内から20数分で日向山に向かうことができる分岐につく、右に行けば日向山で、そこを左に向かい梅ノ木尾根に取りつき緩やかに登って尾根上に出る。</p> <p>登り始めはスギの植林帯を壊れたシカ柵に沿って行くが、やがて広葉樹となり、紅葉が綺麗だ。メンバーから『まあ綺麗な声が聞こえる。』緩やかな坂の気持ちのいい山道が浄瑠璃寺奥の院分岐点まで続く。奥の院分岐では、踏み跡が薄い尾根筋を外さずに直進方向に行く。小さな手作りの道標がある。</p> <p>ここから二ノ沢の頭までは少々急登になる。二ノ沢の頭から道は北方向へ変わる。ここにもよく見ると道標がある。左には大山が右には大山三峰がチラチラと姿を現す。</p> <p>ここからがこのコースの楽しいところで両側から谷が迫り、変化のあるヤセ岩尾根を20分ぐらい歩くと大沢分岐に着く。右へ行けば鐘ヶ岳(661m)に行くことができる。この道もバリエーションコースだ。大沢分岐には、ブリキで作った手作りの道標がある。</p> <p>この分岐から少し上ったピークで再び道は分岐する。南側へ下る道があり足跡もあるので本線のように見えるが、そちらは日向川に下ってしまう。西へ下る薄い踏み跡に行くのが正解だ。鞍部からはかなりの急登となり、そこを凌げばロープが見えて不動尻からの一般道とぶつかる。ここを右折し80mほど下ると東屋のある唐沢峠に着く。11時7分に着き昼食にするには少々早い、ここで食べなければ、平の所はゴロゴロ石の石尊沢しかない。ここで、ゆっくり食事をしたが、H mさんがお漬物等を持参してくれた。重たいのにありがたい。</p> <p>東屋のすぐ後ろにあるロープをくぐりジグザグの道を50mほど下りると水の潤れた石尊沢に着いた。下ったところの枝に『ここから唐沢峠に登る』とパウチに入った小さな葉が下がっている。</p>						

対岸に渡り鹿柵のある土手をよじ登り左に行く、鹿柵沿いに歩き途切れたところを左折する。ここには、木の階段があるので、直ぐに分かると思う。後は尾根を外さなければ、問題なく北尾根にぶつかる。しかし、バリエーションコースはどこも急登が多い。途中でネクタイが6本ぐらいは下がっていて、そのうち2本にはキンメダイと書いてあり、どういう意味で書かれているのか皆目見当が付かない。石尊沢から約400m登れば荷物運搬用のモノレールがある北尾根にぶつかる。北尾根に着くと急登から解放されるのでホッとす

る。
ここからは、道もはっきりしているし登りもきつくはない。北尾根を30分も歩いて脚立を越えれば、そこが頂上だ。

トイレに行った女性が直ぐに帰ってきた。女性トイレは30名ぐらい並んでいるのであきらめて帰ってきた。小田急の『大山を歩こう』とのキャンペーンなのか紅葉が見頃なのか最近の大山は人出が多い。寒かったので山頂を早々に引き揚げて、イタツミ尾根から下山することになった。うまくバスがくればヤビツ峠から秦野駅まで乗ろうということになり、ヤビツに着いたらバス停に並ぶ方の行列ができていて、もうすぐバスくることを予感させた。

10分後にバスが来るようだ。もちろん座ってはいけませんが、蓑毛まで歩くよりはバスで秦野駅に行く方が楽だ。

秦野駅に15時38分に着き、そこで解散をした。帰りに反省会をするメンバー募ったら9名が手を上げ、大いに反省をした。